

備前市事務事業評価シート

(平成22年度事業)

事業の概要			
事業開始年度	平成8年度～		
総合計画	大項目	基本目標	01 安全で快適に暮らせるまちづくり
	中項目	基本施策	01 生活しやすいまちづくり
	小項目	施策	11 道路
事務事業名	01	国道等整備促進事業	
根拠法令・規程等			
問担当課(室)			都市整備課
合職・氏名			管理係長・坂本基道
先電話			0869-64-1833
このシート作成に要した時間			2.0 時間

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的	
対象(誰・何に対して)	国土交通省、岡山県、地域住民
目的(何のために)	国道等を整備することにより、地域の活性化を図ることを目的とする。
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	国道等の整備により、地域の安全、活性化を図りたい。

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業の実績			
目的を達成するために実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	国道2号(岡山県東部)整備促進期成会負担金	国道整備のための負担金	
	国道2号(岡山県東部)整備促進期成会事務	国道整備のための要望事務	
	国道2号(岡山県東部)整備促進要望事務	〃	
	国道374号整備促進期成会会費	国道整備のための負担金	
	国道374号整備促進要望事務	国道整備のための要望事務	
	国道250号整備要望事務	〃	
	道路整備促進同盟会・全国協議会要望事務	国道整備のための要望事務	
	(社)日本道路協会負担金	〃	
	中国国道協会会費	〃	
	中国横断自動車道建設促進岡山県期成会会費	〃	

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の成果					
成果指標名	年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度目標値
		目標値(A)	5	5	3
要望実施箇所数	実績値(B)	5	5	3	到達目標値
	達成率(B/A)	100.00%	100.00%	100.00%	
	成果指標設定の考え方・式や説明				
要望実施箇所数(B)/要望箇所数(A)					

事務事業の評価		5段階評価(A~E)のランク基準 A:高い B:やや高い C:普通 D:やや低い E:低い	Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 <A-E>  <b>C</b>
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 <A-E>  <b>C</b>
有効性の評価	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 <A-E>  <b>C</b>	

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら評価

進行年度(H23年度)の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	本年度においても整備実現のため引き続き実施していく。					

事業費等		単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績
決算額	直接事業費		342	342	398
	必要人員(人件費)	千円	0.12人	0.10人	0.10人
	事業費		1,190	1,327	1,390
財源	国県支出金	千円			
	受益者負担				
	繰入金				
	その他( )				
	一般財源		1,190	1,327	1,390
	受益者負担比率	%	-	-	-
結果指標名		単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績
結果指標	国道2号(岡山県東部)整備促進要望件数	説明	国道2号(岡山県東部)整備促進要望件数		
	結果指標量	件	5	5	3
	対前年比	%		100.0%	60.0%
	活動コスト	円	200,000	200,000	200,000
	単位当たりコスト	円	40,000	40,000	66,667

総合評価		5段階評価(A~E)のランク基準 A:高い B:やや高い C:普通 D:やや低い E:低い
早急な整備は期待できないので、局所的な整備を含め要望するなどして実現に向け引き続き実施する。	評価区分 <A-E>	<b>C</b>
	妥当性 C 効率性	

平成24年度の方向性・取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
取組目標	次年度以降も引き続き行う必要がある。					

Action